

穂積製材所プロジェクト 2012年4月レポート



▶内装工事。基礎となる壁柱・間柱の設置を行い、その上に壁材（端材で構成）を貼り込み。



▶天井工事完了。端材を活用しているため、幅と樹種の異なる材をランダムに貼り込み。



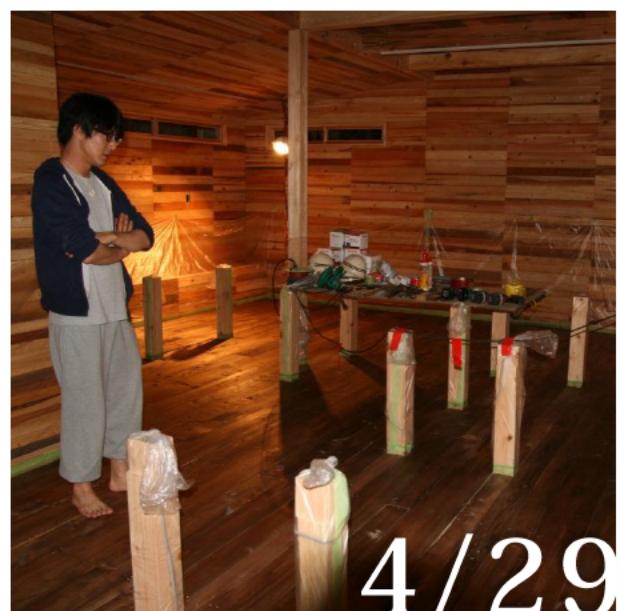
▶断熱材貼り込み。周囲を360° 断熱材で囲むことで熱効率の最大化を目指す。



▶土間の内装材貼り込み。土間には薪ストーブを設置するため、下地に不燃材（石膏ボード）を貼り込み、仕上げ材として幅の異なる木板（端材）を貼り込み。学生が多い日を狙い一気に作業を進行。



▶本棚の建て込み。雑誌サイズから文庫サイズまで様々な書籍に対応する本棚を設計。



▶床仕上げとして柿渋を塗布。空間を引き締めるため、松煙墨と混ぜて色味を調節。



▶製材風景。自動カンナで木材の幅や厚みを調整することで建材として使いやすい形にする。自動カンナを使う際には、経験者によるレクチャーを行い、初日は経験者立ち合いのもと実施することとした。

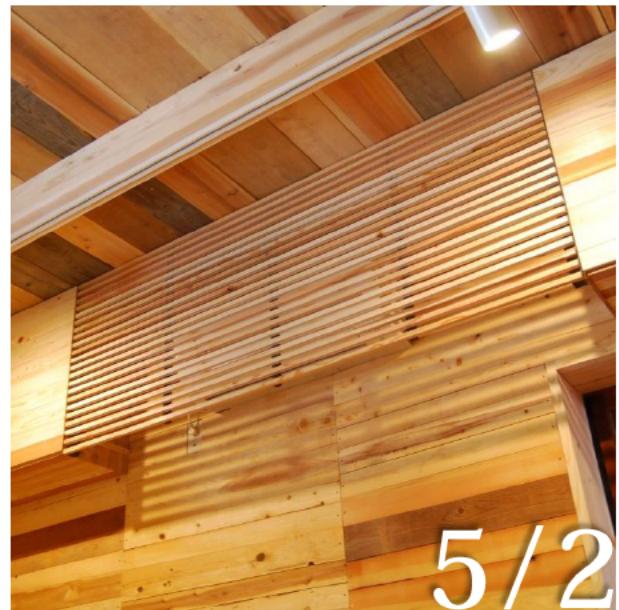
【今月の取組み】

■現場事務所建設作業

【来月以降の取組み】

■現在企画立案中

穂積製材所プロジェクト 2012年5月レポート



5/2

►エアコンを隠すためのルーバーを設置。メンテナンスも考慮し、跳ね上がるような仕様に。



►現場事務所竣工。製材所らしく仕上げ材は木のみとし、温かみのある空間に。また、森林学習にも活用すべく色々な樹種の端材で内装を構成。薪ストーブも設置し、製材で出た鬼皮の活用を目指す。



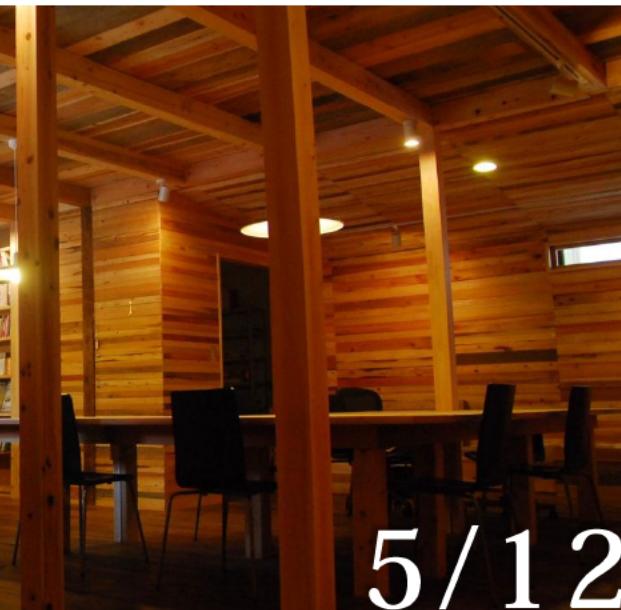
5/2

►studio-Lメンバーと合同での勉強合宿を実施。製材所がいかに地域に働きかけていくかを検討。



5/14

►おかみさんの会のメンバーへの活動報告+今年度活動への協力依頼（活動スタッフの募集）を実施。



5/12



5/19

►木工製品第1弾としてプランターのプロトタイプを作成し、実験的に野菜とハーブを栽培。



5/20

►これから本格的に家具づくり・木工製品づくりを始めるにあたり、各種関連書籍を取りそろえ、事例収集と既存製品のリサーチを開始。おかみさんの会との連携も考慮し、木の器についても勉強開始。

No Photo

5/26

►森林学習準備の一環として、伊賀森林ボランティアの方に活動内容についてのヒアリングを実施。

【今月の取組み】

- 現場事務所建設作業
- 勉強会
- スタッフ募集説明会（三重）
- 木工製品制作
- 森林学習他団体ヒアリング

【来月以降の取組み】

- 8月上旬 イエンス・イエンセンを招きセルフビルドについてのレクチャーをワークショップ（1泊2日）を実施。（予定）
- 8月上旬 地域での祭りへ出展。そこで展示作品（屋台、木工製品、野菜）を制作準備。